

授業科目名	武道学概論		授業形態	講義		授業科目区分		専門科目 (基礎科目B)	
担当教員名	前阪 茂樹・濱田 初幸・中村 勇					補助担当者名			
単位数	2 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数		50名程度	
授業の概要	この科目は、武道における指導や普及の基礎的な内容を理解する科目である。武道の歴史、特性、概念、流派、競技（柔道・剣道）に内在する文化性を概観して学び、近代スポーツとは異なる武道の基礎的な内容を理解することを目標としている。 授業方法については、武道全般を俯瞰する内容、柔道について俯瞰する内容、剣道について俯瞰する内容の三つの視点から講義を進めていくこととする。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標		成績評価の方法				定期 試験	その他	割合 %
			授業期間						
	授業	テスト	レポート	発表					
	■認知的領域	武道の歴史や特性及び柔道・剣道に関する基礎的な内容を理解することができる。	○	○	○		○		85
	■情意的領域	武道の諸相について関心を持ち、将来の武道の実践的リーダーとして求められる資質の向上に意欲的に取り組もうとする意志がある。	○		○				15
	□技能的領域								
成績評価の基準	本科目は3人の武道教員によるオムニバス形式のリレー講義である。上記の評価方法を考慮した上で、出席点15点、各教員担当分25点に加え、定期試験10点の合計100点で評価し、60点以上をもって単位認定とする。								
テキスト、教材 参 考 書	購入すべきテキスト：武道論十五講（不昧堂）、武道を知る（不昧堂） また、必要に応じて適宜資料を配付する。								
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)		武道課程の学生は、必ず履修しなければならない。				
オフィス・アワー	前阪：水曜日11:00（506研究室）、濱田：月曜日11:00（504研究室）、中村：水曜日11:00（503研究室）								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	中村 勇	オリエンテーション、中世～戦国武士の武術				適宜資料を提供する。			
2	〃	流派武術の誕生と発展				適宜資料を提供する。			
3	〃	近代武道と現代武道				適宜資料を提供する。			
4	〃	武道の伝統				適宜資料を提供する。			
5	〃	武道の礼法				適宜資料を提供する。			
6	濱田 初幸	柔道国際化の淵源				適宜資料を提供する。			
7	〃	嘉納治五郎師範の思想とオリンピック				適宜資料を提供する。			
8	〃	柔道国際化の実態 ～欧州を中心に～その 1				適宜資料を提供する。			
9	〃	柔道国際化の実態 ～欧州を中心に～その 2				適宜資料を提供する。			
10	〃	柔道国際化の実態 ～欧州を中心に～その 3				適宜資料を提供する。			
11	前阪 茂樹	武道（柔・剣道）の理念と特性について スポーツとの比較から				適宜資料を提供する。			
12	〃	剣道の技術に内在する伝統文化性について				適宜資料を提供する。			
13	〃	剣道の試合に内在する伝統文化性について				適宜資料を提供する。			
14	〃	武道／剣道の稽古・修行について				適宜資料を提供する。			
15	〃	これからの武道／剣道の普及と発展のために…				適宜資料を提供する。			
16	〃	学期末試験							